

1 次の図に関する文を読み、後の問いに答えなさい。

諸國温泉功能鑑

西の方										東の方									
前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前
肥後	豊後	豊前	筑前	筑後	肥前	肥後	豊後	豊前	筑前	筑後	肥前	肥後	豊後	豊前	筑前	筑後	肥前	肥後	豊後
大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本
大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本
大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本
大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本
大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本
大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本
大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本
大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本	大分	宮崎	鹿児島	熊本

みなさんは、このような表を見たことがありますか。江戸時代半ばになると、相撲が現在のよう
な興行となり、庶民の間で好評を博すようになったところから「番付表」が作られるようになりまし
た。相撲と同じように当時人気を博していた（①）の役者の人気を、相撲の番付表に見立て、
それがさらにさまざまなジャンルに用いられ、「見立番付」が数多く作られるようになりました。

この表は、温泉の効能を用いた見立番付の1つ「温泉番付」です。現在でも旅行会社などが、温
泉のランク付けなどを行っていますが、その先駆けと言っていいいでしょう。当時の番付上の最高位
が大関なのは、横綱が初めて番付に登場するのが明治時代の半ばのことだからです。

東の大関には「上州草津の湯」とあります。上州とは、旧国名の上野国、現在の(a)群馬県に相
当します。草津温泉は日本を代表する名湯の一つで、湯畑を中心に古い風情の温泉街があります。
(b)上信越高原国立公園である西の河原の各所から温泉が湧き出し、湯の川となって流れ出していま
す。草津温泉の人気は今日も衰えず、観光経済新聞「2018 年度 につぼんの温泉 100 選」でも 1 位
になりました。なお、群馬県の草津町と滋賀県の(c)草津市とは、名前が同じということで(d)1997 年
に友好都市提携を結びました。

西の大関には「播州有馬の湯」とあります。播州とは旧国名の播磨国、現在の姫路市や(e)明石
市など(f)兵庫県瀬戸内海側に位置します。有馬温泉は、古くは『日本書紀』や『万葉集』、さら
に清少納言が著した『枕草子』にも登場する歴史ある温泉です。近くには『ベルサイユのばら』
などの作品を上演した、未婚の女性だけで構成される歌劇団が本拠を置く（②）市があります。

東の関脇には「野州那須の湯」とあり、野州とは下野国、現在の(g)栃木県に相当します。西の
関脇には「但州木の寄の湯」とあり、但州とは現在の兵庫県北部に相当する但馬国で、「木の寄」
は現在では城崎と表記される城崎温泉のことです。観光経済新聞「2018 年度 につぼんの温泉 100
選」では、有馬温泉が 6 位、那須温泉 51 位、城崎温泉が 10 位となっており、那須温泉の順位が温
泉番付とやや離れていますが、昔も今も人気にそう大きな差はないという結果になっています。そ
して何より、日本人が今も昔もランク付けを好むというところが面白いですね。

(1) 文中の空らん（①）には、日本の伝統芸能があてはまります。次の図は、その様子を描
いたもので、「市川團（団）十郎」「市川猿之助」らの名が記されています。（①）にあては
まる語を答えなさい。



(2) 文中の空らん (②) 市は兵庫県南東部にあり、「歌劇の町」「温泉の町」として有名ですが、大阪や神戸から電車で約30分という交通アクセスのよさから宅地開発が進み、ベッドタウンとなっています。(②) にあてはまる市の名を漢字で答えなさい。

(3) 下線部(a)について、この県をはじめ関東地方には、冬から初春にかけて日本海側から季節風が吹きます。この風が山脈を越える際に、空気中の水蒸気を雨や雪として降らせるため、関東地方に吹くときにはとても乾燥します。とくに群馬県では、この乾燥した季節風が強く吹くことから、群馬県の名物とも言われています。この風の名を答えなさい。

(4) 下線部(b)に関して、次の各問いに答えなさい。

i) 上信越高原国立公園は、群馬県・長野県・新潟県にまたがる、全国で2番目に広い国立公園です。公園内には、活動が活発な火山がいくつかありますが、そのなかでも噴火によって噴き出された溶岩や軽石、火山灰などが積み重なってできた標高2,568mの成層火山が最も高い山です。その火山の北の麓^{ふもと}に位置するのが嬬恋村^{つまごい}で、標高800m～1,400mの高原で育てられたキャベツは、主に夏から秋にかけて出荷されます。この成層火山の名を漢字で答えなさい。

ii) 日本で最も広い国立公園は北海道の中央部にあり、その面積は2,268km²です。北海道最高峰の旭岳を主峰とする火山群を中心に、トムラウシ山から十勝岳連峰、石狩岳連峰などの壮大な山々や、北海道を代表する石狩川と十勝川の源流地域を含む「北海道の屋根」といわれる一帯が国立公園に指定されています。これらの山岳は標高2,000m前後ですが、緯度が高いため本州の3,000m級に匹敵する高山環境を有しており、希少な生態系の宝庫です。この国立公園の名を漢字で答えなさい。

(5) 下線部(c)について、草津市は江戸時代に、東海道と中山道が分岐・合流する交通の要衝として、荷物の運搬や、宿泊の設備が整えられた町として栄えました。このような町を何といいますか。

(6) 下線部(d)に関して、次の各問いに答えなさい。

i) 太平洋赤道域の日付変更線付近からペルーなどの南アメリカ沿岸にかけて、海面水温が平年より高くなり、その状態が1年程度続く現象が、世界各地に異常な天候を起こすと考えられています。1997年春から1998年春にかけては、とくに南アメリカ沿岸付近の海面水温が上がり、各地で干ばつや大雨、異常高温などの災害が見られました。このような現象を何といいますか。次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| ア エルニーニョ現象 | イ ラニーニャ現象 |
| ウ フェーン現象 | エ 地球温暖化現象 |

ii) 1997年、第3回気候変動枠組条約締約国会議（地球温暖化防止京都会議）が開かれ、温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスの削減率が先進国の間で取り決められました。いわゆる「京都議定書」と呼ばれるものです。さらに2015年には、2020年以降の温暖化対策として「パリ協定」が世界中のほとんどの国が参加して採択されました。ところが、2017年6月、温室効果ガス排出量が世界2位のアメリカ合衆国が、パリ協定からの離脱を表明しました。アメリカ合衆国がパリ協定からの離脱を表明した理由を、簡潔に説明しなさい。

(7) 下線部(e)について、明石市は「日本標準時子午線」の上にある、「子午線のまち」として知られています。この日本標準時子午線の経度は何度ですか。漢字と算用数字を用いて答えなさい。

(8) 下線部(f)について、兵庫県は、北部は冬季に風や波が厳しい日本海、南部は温暖な気候で潮流の変化が大きい瀬戸内海と、まったく自然条件が異なる2つの海に面しており、古くから多彩な漁業が営まれてきました。そのうち、ある海産物は、瀬戸内海で漁獲量が多く、日本では古くからタンパク質の供給源として、さまざまな形で食べられてきました。北海道では稚内^{わっかない}などの道北地方で、「しゃぶしゃぶ」にして食べるのが名物になっています。しかし、世界各地で食べられてきたのかと言えば、必ずしもそうではなく、例えばユダヤ教では「鱗のないもの」として食べることが禁じられており、また、イギリスやドイツなどのアルプス山脈以北の国では伝統料理には使われません。この海産物を、次のア～エのうちから1つ選び記号で答えなさい。

- | | | | |
|------|------|------|-------|
| ア イカ | イ タコ | ウ サメ | エ ウナギ |
|------|------|------|-------|

(9) 下線部(g)について、栃木県内を流れる川のなかで最も長い川は、茨城県で利根川に合流し、その上流域には、「2018年度 につぼんの温泉100選」で21位になった温泉があります。この川の上流沿いにホテルや旅館が並ぶ温泉街は、箱根や熱海と並んで「東京の奥座敷」と呼ばれています。しかし、この温泉が発見された江戸時代には、日光の寺社領であったことから、利用は僧侶や大名に限られ、温泉番付には載りませんでした。この栃木県のほぼ中央を流れる川の名を答えなさい。

2 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

みなさんは、スポーツは好きですか。スポーツの祭典といえば、まずオリンピックを思い浮かべるでしょうが、その他に4年に1度開催されるサッカーワールドカップも世界中で人気があります。前回(2018年)のロシアワールドカップでは日本代表が粘り強さをみせ、感動した人も多かったのではないのでしょうか。サッカーの試合はロシア西部の都市を中心に行われましたが、ロシアの首都である(①)は、日本との時差がとても大きく、眠い目をこすりながら観戦した人もいたことでしょう。サッカーワールドカップが、東ヨーロッパ地域で開催されたのは、史上初めてのことでした。1930年に(a)南アメリカのウルグアイで開催されたのがサッカーワールドカップの始まりですが、その後の大会は、西ヨーロッパ諸国と南アメリカ諸国を中心に開催されてきました。

さて、ここでは前回のサッカーワールドカップの開催国であったロシアについて、気候や産業、日本との関係などをみていきましょう。

まず、ロシアの国土は東西に長く、最長1万kmもの長さがあります。これは世界最長で、面積も世界最大です。(b)人口も多く、世界の上位10か国に入っています。国土が広いことから(c)気候もさまざまで、ヨーロッパロシアとよばれる西部では温帯や冷帯(亜寒帯)、シベリアとよばれる東部では冷帯(亜寒帯)、最も緯度が高い、(②)海に面している地域は寒帯になっています。

気候は、その地域の農業に大きな影響を与えます。ロシアは冬が非常に寒く、夏の気温も上がらないため、稲作はほとんど行われていません。一方、(d)小麦の栽培はさかんです。とくにロシア西部や(e)隣国のウクライナは、小麦の世界的な生産地になっています。

次に、ロシアの産業といえば、原油の産出に代表されるような豊富な地下資源をイメージする人も多いでしょう。ロシアの面積は、(f)旧ソビエト連邦の4分の3ほどですが、原油の埋蔵量は世界6位(2017年)、輸出量は世界2位(2015年)、産出量は世界1位(2015年)を誇っています。天然ガスも豊富で、(g)日本もロシアから天然ガスをたくさん輸入しています。

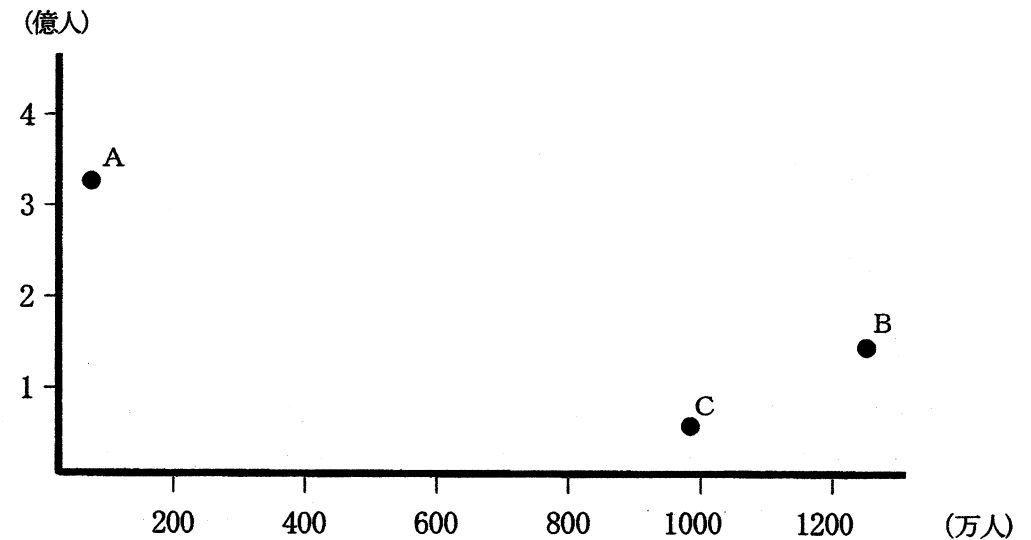
ロシアで産出される石油や天然ガス・石炭などの資源は、国内で消費されるものと、国外に輸出されるものに分かれます。資源が取れるところは、必ずしも工業地帯とは限りませんし、また輸出港に近いとも限りません。そのため、ロシアでは産出された資源を、国内のあちこちに輸送しなければなりません。そのためにさまざまな工夫をしています。

日本とロシアの関係は、貿易のうえでも重要です。日本は、原油や天然ガスなどの資源をたくさん輸入しているため、日本の対ロシア貿易は大幅な赤字になっています。一方、日本から輸出される自動車はロシアでも大変人気があります。ちなみに、ロシアのプーチン大統領は柔道八段であり、(h)日本との文化交流も積極的に行っています。現在の日本の(③)総理大臣との日露首脳会談も開かれており、両国の関係は、これからますます密接になっていくことが期待されます。常に世界の動きに目を向け、目まぐるしく変わる世の中をしっかりとらえていけるといいですね。

(1) 文中の空らん(①)～(③)に適する語句を答えなさい。ただし、(②)は漢字、(③)は氏名を漢字で答えなさい。

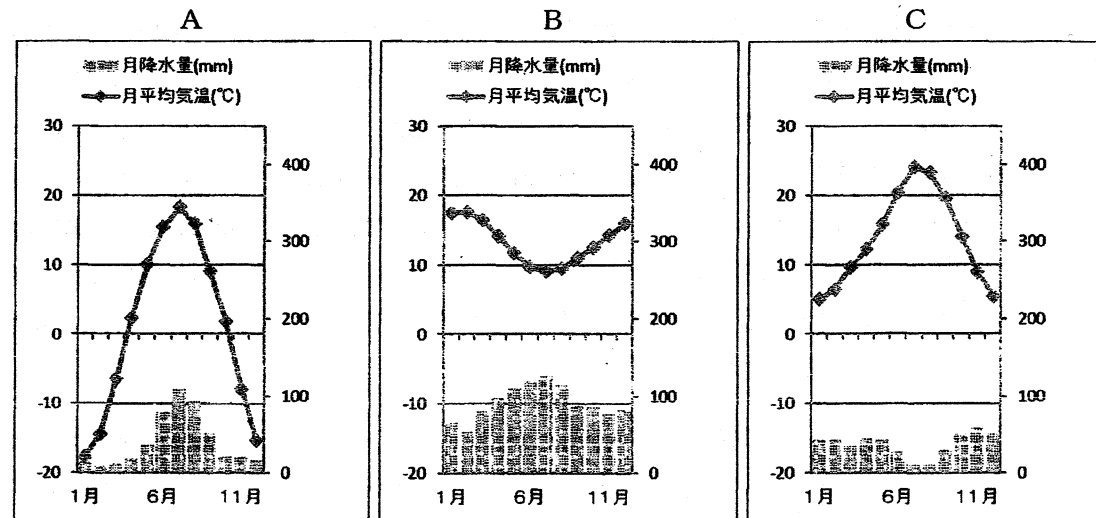
(2) 下線部(a)に関して、南アメリカでは、豊かな自然環境のもと、4億人以上の人々が生活しています。南アメリカで経済成長が最も著しい国はブラジルですが、ブラジルには2億を超える人々が居住しています。この国の内陸部には、かつて天然ゴムやコーヒー豆の産地として発展したマナウスという都市があります。この都市は、輸出に便利な沿岸部から約1,500kmも内陸にあるので、天然ゴムやコーヒーなどの輸出品を港に運ぶために、マナウス周辺を西から東に流れる大河の水上交通を利用してきました。この大河は、流域面積が世界最大で、豊富な水によって周辺の熱帯林の生育を支えてきました。この熱帯林は、近年は開発が進められ、それともなつて火災が多発するなど、豊かな熱帯林が消失してしまわないか、世界中から心配されています。この熱帯林を流れる大河の名を答えなさい。

(3) 下線部(b)に関して、次のグラフの点A～Cは、ロシア、アメリカ、韓国の各国の総人口を縦軸に、その国の首都の人口を横軸にとったものです(2018年)。点A～Cが示す国の名の組み合わせとして正しいものを、下のア～カのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



- | | | | |
|---|----------|----------|----------|
| ア | A — ロシア | B — アメリカ | C — 韓国 |
| イ | A — ロシア | B — 韓国 | C — アメリカ |
| ウ | A — アメリカ | B — ロシア | C — 韓国 |
| エ | A — アメリカ | B — 韓国 | C — ロシア |
| オ | A — 韓国 | B — ロシア | C — アメリカ |
| カ | A — 韓国 | B — アメリカ | C — ロシア |

- (4) 下線部(c)に関して、次のA～Cの雨温図は、ロシアのイルクーツク、スペインのマドリード、ニュージーランドのウェリントンのいずれかを示したものです。これらの雨温図と都市の名の組み合わせとして正しいものを、下のア～カのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ア A — マドリード | B — イルクーツク | C — ウェリントン |
| イ A — マドリード | B — ウェリントン | C — イルクーツク |
| ウ A — イルクーツク | B — マドリード | C — ウェリントン |
| エ A — イルクーツク | B — ウェリントン | C — マドリード |
| オ A — ウェリントン | B — マドリード | C — イルクーツク |
| カ A — ウェリントン | B — イルクーツク | C — マドリード |

- (5) 下線部(d)に関連して、次の各問いに答えなさい。

- i) 日本の食料自給率をみると、小麦の自給率は12% (2016年) と低く、国内で生産される量は決して多くありません。一方、米は小麦と異なり、自給率が98% (2016年) と非常に高く、国内で消費される米は、ほぼすべて自給できています。米は、本来は暑い地方の作物で、生育に水をたくさん必要とするという特徴があります。しかし、日本で最も年平均気温が高く、降水量も比較的多い沖縄県では、ごくわずかな生産量しかありません。沖縄県で米の生産量が少ない理由を、簡潔に説明しなさい。
- ii) 日本で小麦の生産量が最も多いのは北海道、2番目は福岡県です (2016年)。福岡県は、かつて北九州工業地帯の中心として繁栄しましたが、それを支えたのは、日清戦争後の1901年に操業を開始した製鉄所でした。この製鉄所の名を漢字で答えなさい。

- (6) 下線部(e)に関して、ウクライナについて説明した文として正しいものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア この国は、地中海につながる大きな海に面しています。1986年には、この国の北部に位置するチェルノブイリにある原子力発電所で大規模な事故が発生しました。
- イ この国は、国土の約70%以上が森林で、製紙・パルプ業が盛んです。1995年にはEU (ヨーロッパ連合) に加盟するなど、ヨーロッパでの存在感を強めています。
- ウ この国は、かつてはスペインの植民地支配を受けていたため、現在でもスペイン語が公用語です。大西洋南部のフォークランド諸島をめぐってイギリスと対立を続けています。
- エ この国は、人口が世界で2番目に多い多民族国家で、たくさんの言語が使われています。近年は産業の発展がめざましく、特にコンピュータのソフトウェア産業が発展しています。

- (7) 下線部(f)に関して、ソビエト連邦が崩壊し、ロシア連邦が独立したのは1991年のことでした。この年に起こった世界のできごととして適当なものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 前年に起きたイラクのクウェートへの侵攻に対して、アメリカを中心とする多国籍軍がイラクを空爆し、湾岸戦争が始まりました。
- イ イランで革命が発生し、その影響によりイランの原油産出量が激減したため、第2次石油危機が起こりました。
- ウ アームストロングを船長とするアメリカの宇宙船アポロ11号は、史上初めて人類の月面への着陸に成功しました。
- エ アメリカの大手金融機関であったリーマンブラザーズが倒産し、それにともなって世界全体の経済が危機的状況に陥りました。

- (8) 下線部(g)に関して、日本はロシアから、毎年3,000億円前後の天然ガスを輸入しています。また日本と同様に、ヨーロッパの国々も、ロシアから多量の天然ガスを輸入しています。このようにロシアは、様々な国に天然ガスを輸出していますが、天然ガスを船を用いずに輸送する場合に、ある工夫をしています。その工夫の内容を、「何を使って輸送しているのか」と「効率的な輸送をするために、どのような形状で輸送しているのか」という2点を明らかにして、簡潔に説明しなさい。

- (9) 下線部(h)に関して、日本にはたくさんのロシアの文化が伝わっています。文学や思想、料理などのほか、音楽もその例として挙げられます。なかでも、ロシアの作曲家による『白鳥の湖』は、バレエ作品として非常に有名で、同じ作曲家の作品である『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』とともに3大バレエと呼ばれ、日本でも人気が高いです。3大バレエを作曲したロシアの作曲家の名を答えなさい。

3 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

みなさんは、「北海道」という地名は、だれが名付けて、どのような意味があるのか、知っていますか。

北海道と名付けたのは松浦武四郎という人物でした。この探検家が、アイヌの人々と寝食をともにしながら、当時「蝦夷地」と呼ばれていた地域を調査し、これを北海道と命名してから、およそ150年が経ちました。松浦武四郎という人物と蝦夷地、北海道について、みていきましょう。

まず、松浦武四郎は、さまざまな顔を持っていました。画家、作家、地理学者、生物学者、(a)古物収集家、僧侶になったこともあり、探検もしました。明治時代には上級の役人にまでなりましたが、本人としては全国をめぐる旅行家でありたかったのかもしれません。



松浦武四郎は、1818年に現在の(b)三重県松阪市に生まれました。家の前の道路は(①)神宮へ続く道で「参宮街道」と呼ばれていました。そのころは「御陰参り」という現象が流行して、とくに1830年には1年間に500万人ぐらいの人々が(①)神宮を訪れました。そのため、武四郎の家の前を多くの旅人たちが行き交って、旅人たちからたくさん話を聞くことがあったことでしょう。武四郎が、後に全国各地を歩いてまわるようになったのは、生まれた家の場所が大きく関係していたのでしょう。

武四郎は、7歳のころから自宅近くのお寺で、お坊さんから読み書きを習いました。その時に大好きだった本は、(c)『名所図会』という本で、現在でいえば観光ガイドブックのようなものでした。武四郎はこの本を読み、日本にたくさんの見どころや景勝地があることを知ります。そして、自分も各地を旅して、いろいろな名所を見てみたいと思うようになっていきます。13歳の時に、彼は津藩の学者の塾に入門し、3年間学問に励みましたが、16歳になって突然塾をやめて江戸へ出ます。しかし、およそ1か月半で連れ戻されてしまいました。帰ってきた武四郎は、やっぱり旅に出たいという気持ちがとても強く、17歳から28歳まで、日本全国各地を歩き回る旅に出ます。

19歳で(d)四国八十八カ所霊場をすべて回り、20歳からは九州を一周します。武四郎の旅は、ただ見て回るだけではありませんでした。旅で訪れた神社の絵を描き、日記を記し、旅先で見たたり聞いたものを丹念に記録していきました。それが後に、蝦夷地での調査で、非常に多くの地図や地名を書き残すことにつながるのです。武四郎は、九州一周を果たした後、25歳で(e)彦岐、対馬に渡り、その先の朝鮮半島へ渡ろうとしましたが、それはかなわず、長崎に行きました。

(f)長崎では海外の情報を聞くことができ、ロシアが勢力を広げて蝦夷地をねらっていることを知りました。そしてその後、28歳から41歳にかけて、6回にわたって(g)蝦夷地を調査し、その範囲は樺太や国後島、択捉島にまで及びました。

武四郎は、1回目から3回目の蝦夷地調査を終えると、(h)『蝦夷地大概図』という地図を作り、また『蝦夷日誌』という調査の記録をまとめました。その記録は人々の話題になり、いろいろなところから読ませてほしいと言われ、やがて、武四郎の名は幕府にも知れ渡り、幕府の役人として蝦夷地調査を行うことが命じられます。その後、4回目から6回目の調査は、幕府の役人として行いました。その調査は、武四郎がアイヌの人々に道案内をお願いし、彼らから食事をもらったり、「チセ」というアイヌの住居に泊めてもらったりしながら進めました。その中で武四郎は、アイヌ文化に深く触れるとともに、アイヌ文化は自分たちとは違った文化であり、アイヌ民族が独自にはぐくんできた素晴らしい文化であることに気づきます。

しかし、当時のアイヌの人々は、本州から渡ってきた日本人(和人)、とくに商人や役人によって、大変ひどい扱いを受けていました。武四郎が訪ねた村には、老人と子供しかいない村もありました。若い人たちは国後島や択捉島などへ連れて行かれ、今までしたことのない厳しい仕事をさせられているのです。そのうえ、残された老人と子供も、何かにつけて暴力をふるわれ、わずかな食料で命をつないでいる状態でした。この状態を知った武四郎は、若い人たちが次々に連れて行かれ、アイヌの文化が失われていくことにとっても危機感を感じ、幕府に対して開発よりもアイヌの人々の命を守るべきであることを訴えていきます。

(i)江戸時代が終わり明治時代になると、武四郎は蝦夷地をよく知る者として、(j)明治政府に設置された開拓使で「開拓判官」に就任しました。これは、長官、次官につぐ地位でした。1869(明治2)年、武四郎は蝦夷地の地名をつける仕事にあたり、この地を「北海道」と名付けました。北海道のもとになった案は「北加伊道」「日高見道」「海北道」「海島道」「東北道」「千島道」の6つあり、最終的に「北加伊道」の「加伊」が「海」となって、「北海道」と命名されました。「加伊」(カイ)とは、武四郎が天塩川流域を調査した時に、アイヌの長老から「カイという言葉には、この地で生まれたものという意味がある」と教えられたと記しています。「北加伊道」には、武四郎のアイヌの人々への敬愛の気持ちが込められていると言えるでしょう。

開拓使時代の武四郎は、今まで大変苦しい思いをしてきたアイヌの人々が暮らしやすい北海道にしようと取り組みます。しかし、武四郎の意見はなかなか聞き入れられず、明治政府の開拓政策はアイヌの人々にとって民族の尊厳を傷つけられるものでした。さらに、アイヌの人々にひどい労働を強いてきた商人たちは、武四郎を辞めさせようと開拓使に働きかけます。そのため、武四郎はわずか半年で、自分から開拓使を辞め、それ以降は北海道から離れてしまいました。

わたしたちも、松浦武四郎のように、アイヌの人々と日本人(和人)とが共存できると考えていた人の生き方を学び、また(k)アイヌ文化をしっかりと学び、これからの生活にいかしていきたいですね。

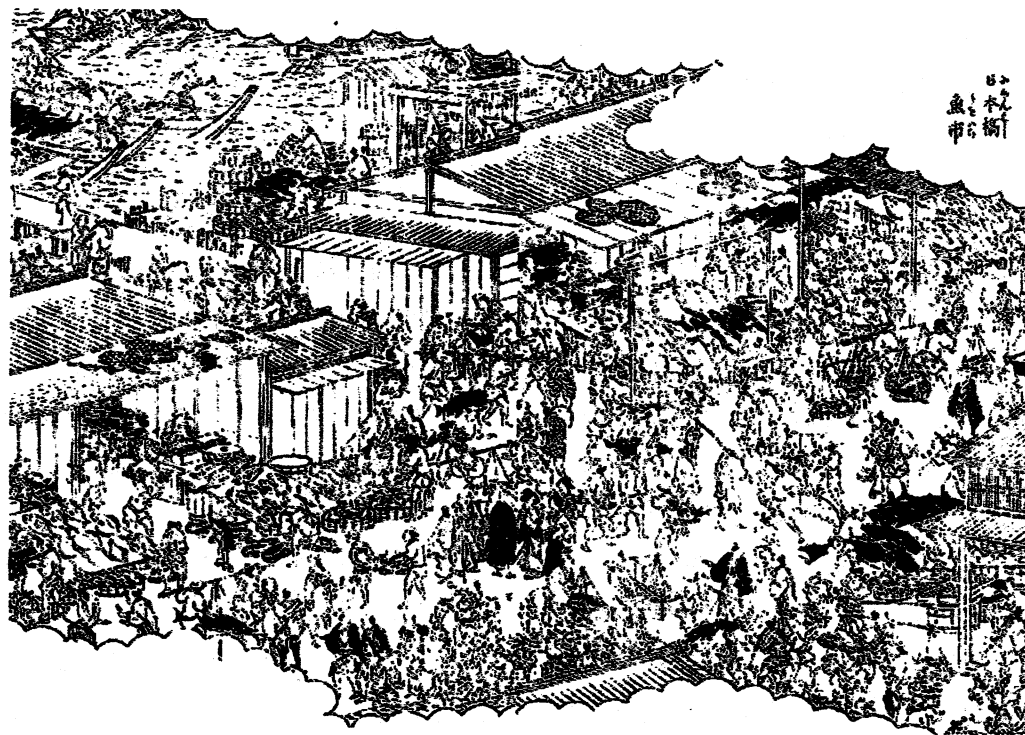
(1) 文中の空らん(①)に適する語句を漢字で答えなさい。

(2) 下線部(a)に関して、松浦武四郎は、写真でも首から下げているように、古墳時代の勾玉や管玉、鏡などを集めるのが好きでした。このような玉や鏡などが多数出土している島に、玄界灘の島があります。この島は、福岡県の宗像大社の沖津宮があり、島全体が御神体とされ、「神宿る島」として2017年にユネスコ世界遺産に登録されました。この島の名を答えなさい。

(3) 下線部(b)に関して、この県にある工業都市の四日市市には、石油化学コンビナートがあり、1960年ころには工場群からの排煙で、多数のぜんそく患者が発生しました。次のア～エの地にも石油化学コンビナートがありますが、このうち四日市市より西にあるものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 市原 イ 鹿島 ウ 水島 エ 川崎

(4) 下線部(c)に関して、次の図は松浦武四郎が見たと思われる『江戸名所図会』の一枚で、日本橋の魚市の様子が描かれています。日本橋の魚市は、1923（大正12）年の関東大震災の後に築地へ移り、1935（昭和10）年に築地市場が正式に東京の中央卸売市場になりました。そして、その築地市場は2018年10月に83年の歴史を終え、新しい市場に移転しました。新しい市場の建てられた地名を答えなさい。



(5) 下線部(d)に関して、四国八十八カ所霊場には、徳島県にある霊山寺から時計回りに、一番から八十八番まで順番がつけられています。この霊場をめぐることは「遍路」「お遍路」と呼ばれますが、遍路を順番どおりに行う場合、八十八番霊場の大窪寺が最終の参詣地になります。この大窪寺は何県にありますか。県の名と、その県の県庁が置かれている都市の名を、それぞれ漢字で答えなさい。

(6) 下線部(e)に関して、この島々は九州と朝鮮半島との間にあって、日本と大陸との往来に立ち寄ることが多い所でした。この往来に関連する次のア～エについて、年代の古い順に並べ替えなさい。

ア 文永の役 イ 邪馬台国と中国の往来 ウ 文禄の役 エ 倭と百済の往来

(7) 下線部(f)に関して、江戸時代の鎖国政策では、長崎において幕府と貿易が認められた国は2か国だけでした。その1国はオランダですが、もう1国が江戸幕府と交易できた理由を、その国の名と、1612年に出された法令や幕府の政策をあげて、簡潔に説明しなさい。

(8) 下線部(g)に関して、次のア～エの文のうちから、それぞれの島を往来した人物とその順路を説明したものとして適当なものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 伊能忠敬は、蝦夷地から奥尻海峡を渡って樺太に到着しました。
イ 間宮林蔵は、蝦夷地から間宮海峡を渡って樺太に到着しました。
ウ 伊能忠敬は、蝦夷地から宗谷海峡を渡って国後島に到着しました。
エ 間宮林蔵は、蝦夷地から根室海峡を渡って国後島に到着しました。

(9) 下線部(h)に関して、現在の地図は、国土交通省の国土地理院が測量し、作成しています。その測量において、水準測量の基準点となる「日本水準原点」がある場所は、国会議事堂や首相官邸、政党の本部などがある日本の政治の中心地です。この地名は、何町といいますか。漢字で答えなさい。

(10) 下線部(i)について、この間におこった戊辰戦争の際に、蝦夷地に渡って、共和国を名のり、その初代総裁となって新政府軍と最後まで戦った旧幕府側の人物の名を答えなさい。

(11) 下線部(j)に関して、開拓使の初代長官は、旧幕府時代から北方の重要性を説き、大砲や軍艦の建造をした、ある藩の大名だった鍋島直正でした。この藩の名として正しいものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 肥前 イ 長州 ウ 土佐 エ 薩摩

(12) 下線部(k)に関して、2020年に北海道の白老町に「民族共生象徴空間」として、国立アイヌ民族博物館が開館します。日本の国立博物館は、国立科学博物館などを含めて全部で7館ありますが、そのうち、2005年に開館した国立博物館は、「主としてアジア諸地域との文化交流の歴史を主題として、わが国の文化が、アジアとの相互交流の歴史の中で形成された」ことを基本的な考えとする博物館です。この国立博物館の名を漢字で答えなさい。

4 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

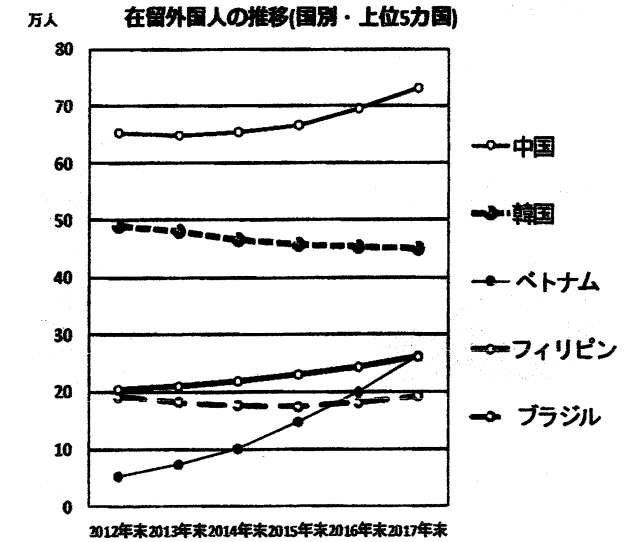
(a)日本で暮らす外国人(注1)の数は約256万人に達し(2017年)、なお増え続けています。その一方で、日本の人口は2008年の約1億2,800万人をピークに減少しています。日本の人口の約2%にあたる人が在留外国人で、その比率は年々高くなっています。これに在留期間の短い訪日外国人観光客数約2,800万人を加えれば、ものすごく多くの外国人が日本国内にすることになります。しかし、これが特異な現象かという、そうとも言い切れません。移民・難民問題で揺れる欧米先進諸国では在留外国人が10%以上のところもあり、流動化している世界の中で、日本もその例外のままではいられないという見方もできます。

日本列島の歴史を振り返ってみても、列島の外から日本に移住してきた人やものは、そう珍しくありません。現代ほど多くありませんが、昔から日本列島に移り住んできた人たちがいました。日本列島に先住していた人たちは、後から移り住んできた人々と出会い、ある時には対立し、ある時には受け入れてきました。言葉、生活習慣などの文化の異なる地域からの人間と接触し、あるものは受け入れ、あるものは排除し、あるものは融合してきました。(b)日本列島に人々が住み始めてから、(c)大陸からいろいろな文物をもたらした人々との出会い、大陸の動乱に関わる人やものの動き、(d)遣隋使や遣唐使などの公的な交流、日宋貿易での商人や僧などを通じた私的な交流、蒙古襲来とその影響、日明貿易と(e)倭寇の活動、(f)大陸からの産業技術の伝来、(g)ヨーロッパからの人や物の伝来と南蛮貿易、江戸幕府の対外政策などさまざまな形で外来の人やものと接触してきました。

江戸時代より以前は、日本は中国を中心にした東アジアの国際秩序の中で、中国や周辺諸国と交流したり、距離を置いたりする関係にありました。それぞれの国の領域がはっきりしないまま、本国と服属国のような関係を結ぶ国もありました。現代のように、国境を決めて領域を明確にし、対等な形で外交関係を結び、自国と相手国を明確に区別するようになったのは近代に入ってからで、約150年くらい前からです。このような近代的な国家の考え方は、もともとヨーロッパ発祥のもので、アジアにはありませんでした。この考え方が日本に入るのは、江戸時代の後半以降でした。開国・明治維新を経て、(h)日本の領域を画定し、(i)近代化・西欧化を図るために多くの外国人が来日し、文明開化・殖産興業が起こりました。欧米のような近代国家の体制を導入し、産業革命が始まり、資本主義経済が発展しました。(j)日清戦争、日露戦争では近代国家の体制が明確な形で現れ、ようやく日本も欧米諸国と肩を並べることができました。その後の(k)大正デモクラシーの時期と第二次世界大戦を経て、アメリカの大量生産・大量消費や文化が日本に流入してきました。現代日本の政治・経済・社会・文化は、日本に從來からあったものと外国から流入してきたものが対立しながら融合して形作ってきました。ある意味では、外来文化の影響を絶えず受け入れ、リニューアルしながら日本社会を形づくってきたと言えるでしょう。みなさんはどう考えますか。

(注1)日本で暮らす外国人とは、日本に3か月以上の中長期に滞在する外国籍の人々と特別永住者を指し、在留外国人ともよびます。

- (1) 下線部(a)について、法務省入国管理局では、日本の在留外国人の人数を毎年末に発表しています。次のグラフは、そのデータ(2017年)をもとに作成したものです。このグラフを分析した文として誤っているものを、下のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



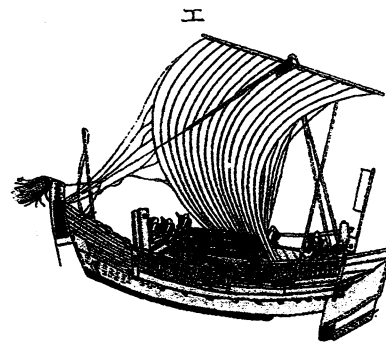
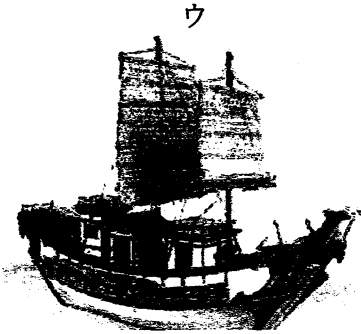
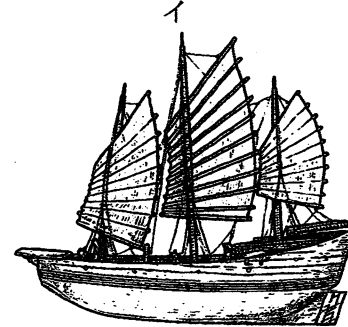
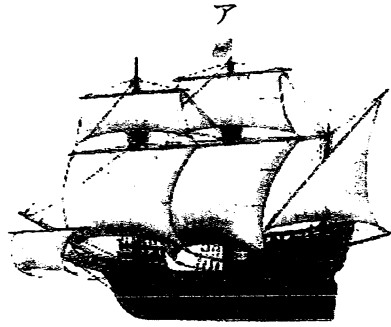
- ア グラフ中の6年間の在留外国人数が毎年減っているのは、韓国です。
 イ グラフ中の6年間で在留外国人数が約5倍増えているのは、ベトナムです。
 ウ 2017年末の時点で、在留外国人数の4分の1以上を占めているのは、中国です。
 エ 2017年末の時点で、在留外国人数の約10%を占めているのは、フィリピンだけです。

- (2) 下線部(b)に関して、日本列島では旧石器時代の遺跡に、人間や動物の骨の化石が残る例があまり多くありません。しかし、石器などの遺物は残り、また洞穴などの特殊な環境では人間や動物の骨の化石も見つかっています。1946年には、考古学好きな青年であった相沢忠洋が、関東ローム層とよばれる1万年以上前に堆積した火山灰層の中から石器を発見しました。後に学術調査が行われた結果、日本にも旧石器時代があったことが証明され、これ以降、全国各地で旧石器時代の遺跡が発見されるようになりました。相沢忠洋が石器を発見した遺跡の名として正しいものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 三内丸山遺跡 イ 岩宿遺跡 ウ 野尻湖遺跡 エ 吉野ヶ里遺跡

- (3) 下線部(c)について、5世紀頃から戦乱の多い大陸との往来がさかんになり、日本に移り住む渡来人が多くなりました。そのうち西文氏の祖である王仁は『千字文』と『論語』を日本に伝えました。『千字文』は漢字の初級読本で書道の手本用にも使われました。『論語』は、中国のある思想家の教えを記した書物で、四書とよばれる儒教の教典の一つです。この思想家の名を答えなさい。

- (4) 下線部(d)に関して、遣隋使や遣唐使は、公式の使節のほかに、たくさんの留学生や留学僧も同行し、彼らは日本に帰国後、中国の進んだ文化を数多くもたらしました。そのような遣隋使や遣唐使の乗った船は、どのようなものでしたか。最も適当な図を、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



- (5) 下線部(e)に関して、江戸時代の人形浄瑠璃の作品に『国性(姓)爺合戦』があります。この作品の主人公和藤内は、中国人鄭芝竜を父に、日本人田川マツを母にもつ鄭成功という人物をモデルにしたと言われ、浄瑠璃では和藤内が倭寇の活動が活発であった東シナ海で活躍する様子が描かれています。この作品を著した近松門左衛門らが活躍した、大阪や京都の町人が主な担い手になった江戸時代の文化を何といいますか。文化の名を答えなさい。

- (6) 下線部(f)に関して、さまざまな産業技術が日本のいろいろな時代に導入され、人々の生活を豊かにしてきました。次のア～エの文のうち、室町時代の産業技術の発達として正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 農村では、備中ぐわや千歯こきなどの新しい農具が使われるようになりました。
 イ 大陸から製鉄法が伝えられ、鉄製の武器や鉄製の農具などが作られるようになりました。
 ウ 農村では、草や木の灰のほかに牛馬のしきわらを肥料にするようになりました。
 エ 製糸工場や紡績工場が作られ、生糸・綿糸・綿織物などを作る繊維工業がさかんになりました。

- (7) 下線部(g)について、次のア～エの文は、南蛮貿易の時代の前後に日本にもたらされた人やものに関するものです。このうち、ヨーロッパ以外からもたらされたものを述べた文を1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 鉄砲が伝来し、日本の戦国大名の戦術が大きく変わりました。
 イ 陶磁器の技術者が連れてこられ、有田焼・薩摩焼などが生産されました。
 ウ キリスト教が伝来し、西日本を中心に多くの信徒が増えました。
 エ 首周りの襟や金平糖・煙草などが伝えられ、日本の衣食生活に変化をもたらしました。

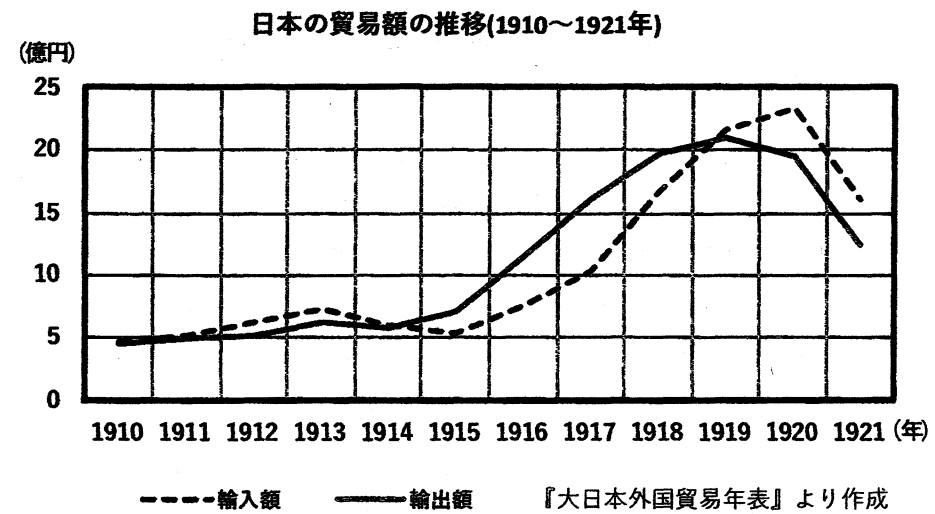
- (8) 下線部(h)に関して、明治時代に入って、日本と清国(中国)は領土をめぐる争うようになりました。争点になったのは、日本と清国の両方に属していた琉球でした。日清両国が交渉する中、琉球の漁民が遭難し、漂流して到着した清国の領土(島)で住民に殺害される事件が起きました。これを機に、明治政府は西郷隆盛の弟西郷従道が兵を率いて初めての海外出兵を行い、事件が起こった一帯を占領しました。その後、日本は清国と和解して兵を引きあげましたが、この事件で日本が出兵した清国の領土(島)はどこですか。

- (9) 下線部(i)に関して、1877年6月に明治政府に招かれてアメリカから一人のお雇い外国人が来日しました。彼は横浜駅で汽車に乗り、現在の東京都の大森を通過した時に貝殻の積み重なった崖を見つけました。母国で貝塚調査を行ったことがあった彼は、のちに大森の崖を発掘調査し、多くの石器・土器・人骨などを発見しました。この遺跡は大森貝塚と名付けられ、日本最初の発掘報告書が出版されました。この大森貝塚を発見・発掘した人物の名を答えなさい。

- (10) 下線部(j)について、次の各問に答えなさい。

- i) 国と国とが結ぶ条約や協定の中で、最も大切な条項は第1条だといわれますが、日清戦争の講和条約として結ばれた下関条約の第1条には、「清国は(①)国の完全無欠なる独立自主の国たることを確認す。」とあります。これは清国が(①)国を、清国に服属している国ではなく、完全なる自主独立の国であることを認めるという意味です。(①)に入る国の名を答えなさい。
- ii) 1905年8月からアメリカ大統領セオドア・ローズヴェルトの仲介で、日露戦争の講和会議が開かれました。会議が開かれたのは、アメリカ合衆国ニューハンプシャー州のある都市でした。条約の交渉は、日本全権の小村寿太郎とロシア全権のウィッテの間で行われましたが、双方には複雑な思惑があり、交渉は難航しました。この難しい交渉の仲介役をセオドア・ローズヴェルトは果たし、翌月には無事に講和条約が結ばれました。この講和会議が行われ、条約が結ばれた都市の名を答えなさい。

(11) 下線部(k)に関連して、次のグラフは、1910年から1921年の日本の貿易額（輸入額・輸出額）の推移を示したものです。このグラフを見ると、1915年から1918年の間は貿易額が急増し、輸出額が輸入額を上回っています。その理由について、原因となったできごとを書きながら、下の2つの語句を使って説明しなさい。



ヨーロッパ	中国
-------	----